



えどがわボランティアセンターだより

出会い

ふれ合い

助け合い

令和2年8月発行
第44号

【発行】公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1
電話:03-5662-7671/FAX:03-3653-0740
E-mail:edo-vc@city.edogawa.tokyo.jp

ボランティアが
活躍しています

心のこもった手づくりマスクを区民へ ボランティアの皆さんが「江戸川区マスク手づくり隊」を結成!

「新しい生活様式」が定着した今、必需品となったマスク。今年の4月に、マスク不足解消をめざし結成されたのが、「江戸川区マスク手づくり隊」です。(※下記参照)

えどがわボランティアセンターからは登録団体の「布絵の会」^{ぬの え かい}、「つくしグループ」、「在宅福祉グループ」及び「活動部会」の有志のボランティアが活動自粛中の6月にかけて、自宅でミシンや手縫いで縫製しました。

「布絵の会」^{ぬの え かい}代表の吉崎俊子さんは、手慣れたミシンさばきで、「マスクの表裏を裏返すため3センチほど残し



◆ マスクを縫製する「布絵の会」吉崎さん ◆

て輪郭全体を一気にミシンがけしたり、工夫しました。」と楽しそうに話していました。また、この活動に共感した臨海町の大坂玲子さんからは、立体型の手作りマスク40枚を寄贈いただきました。

新型コロナウイルスの感染防止の一助として、区民のために少しでも役立ちたいという心意気は、ボランティアの原点を思い起こさせる活動でした。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

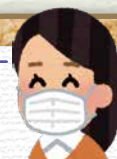


完成した色とりどりのマスク



マスクを配布していた窓口(ボランティアセンター)

「江戸川区マスク手づくり隊」



区職員が新型コロナウイルス感染防止から区民生活を守り、医療従事者の支援のために提案した60の区事業の一つ。マスクの品薄状態が続く4月に、ボランティアセンター、シルバー人材センター、社会福祉協議会(なごみの家)及びエコセンターの4団体のボランティアが、必要とする区民に手づくり布マスクを配布しました。

5月21日から6月24日までの期間中に、区役所本庁、各事務所や4団体の窓口で、約2400枚を配布。区民からは1枚につき100円の協力金をいただき、244,172円が集まりました。これらは、原材料費を除き区内の医療従事者に応援金として全額寄付されました。

お問合せ えどがわボランティアセンター ☎03(5662)7671

2020えどがわボランティアフェスティバルの中止について

12月6日(日曜日)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、参加者・来場者の安全を第一に考え、中止することを決定しました。

開催を楽しみにしていた皆様や、フェスティバルへの参加を検討されていた皆様には、何卒ご理解いただけますようお願いいたします。

ボランティアフェスティバルの中止に伴い、4月号に掲載しました
ボランティアイメージ画の募集も中止になりました。

ボランティア保険

**新型コロナウイルス
感染症も補償の
対象となりました!**

今年2月にさかのぼって適用されます。

詳しいお問合せ

三井住友海上火災保険 03(3259)7593
(有)東京福祉企画 03(3268)0910

今秋から始まる講座(その1)

今号と次号に分けてご紹介します。

新型コロナウイルス感染防止のための対策をしようとして、開催する予定です。応募の詳細は、今後ボラセンHPなどで掲載します。

講座名	内容	定員	期間・回数	場所
手話入門講座	手話を学んだ経験がない方むけの講座で、初歩的な手話表現を学びます。	10名	10月~12月 全10回	グリーンパレス
初めての傾聴 傾聴ボランティア 入門講座	傾聴とは?人の話を聴くことの基礎知識を学びます。ボランティアとして活動する意欲がある方が対象です。	20名	10月 全2回	グリーンパレス

ボランティアセンター新メンバーの紹介!!

(係長)
山口 (やまぐち)

「新しい生活様式」でのボランティアのあり方を、みなさんといっしょに見つけていきたいと思えます。新たな気持ちでがんばります!



太宰 (だざい)

令和2年4月からえどがわボランティアセンターに配属されました。新しい環境で心機一転頑張っておりますので、よろしくお願いたします。



ボランティア活動をするうえでの
新型コロナウイルス対策です
「新しい生活様式」を心掛けましょう!

① 毎朝の
体温チェック

平熱でない時は
活動を控えましょう



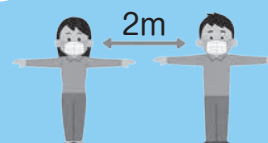
② 手指の手洗いを十分に行いましょう



③ マスク着用



④ 人との間を開ける



(1)公共施設は定員数の半分以上が目安です
(2)オンラインの活用も考えましょう

⑤ 適度に換気をしましょう



⑥ 会話は最低限にしましょう



⑦ 熱中症に注意しましょう



ボランティアさん募集情報

— 施設でのボランティア —

募集情報の掲載を希望される施設、団体の方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

TEL 03-5662-7671 / FAX 03-3653-0740

特別養護老人ホーム わとなーる

内容 … お話し相手、外出時の介助、清掃など
 日時 … 随時(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区鹿骨1-3-8
 京成バス小76系統「鹿骨区民館」下車
 徒歩3分
 交通費・食事 … 支給なし
 電話 … 03-6804-8722 / 担当：半田(はんだ)

障害者支援施設 もぐらの家

内容 … 利用者の方の軽作業(小物作りと古紙の仕訳等)のお手伝い、館内の清掃、利用者の方とのお散歩などの付き添いなど。
 日時 … 随時(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区春江町3-21-6
 都営新宿線「瑞江駅」下車 徒歩10分
 交通費・食事 … 支給なし
 電話 … 03-3679-0110 / 担当：鈴木

介護老人保健施設 ジェロントピア菊華

内容 … お話し相手、食事の配膳・下膳、お散歩の介助など
 日時 … 月～土の9時～15時30分(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区鹿骨 3-20-3
 京成バス小73系統「菊地外科胃腸科」下車
 徒歩1分
 交通費 … 支給なし 食事 … 支給あり
 電話 … 03-5666-3030 / 担当：事務室

一之江あゆみの園

内容 … 知的障がいを持つ利用者の方の散歩の付き添いやお話し相手、作業のお手伝いなど
 日時 … 随時(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区西一之江3-12-13
 都営新宿線「一之江駅」下車 徒歩12分
 交通費 … 支給なし 食事 … 活動時間により支給あり
 電話 … 03-5661-5171 / 担当：丸(まる)・本間
 (ご連絡は午前9時～午後6時をお願いします。)

あすもディサービス

内容 … ご利用者様のお話し相手
 日時 … 10時～15時(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区南篠崎町3-10-1
 都営新宿線「瑞江駅」下車 徒歩5分
 交通費 … 支給あり(上限あり)
 食事 … 1日を通じて参加される場合のみ支給あり
 電話 … 03-6638-9026 / 担当：長井

NPO法人ぱお パオパオくらぶ

内容 … 障がいのある小・中・高校生の放課後、一緒に遊んでくれる高校生以上の方を募集しています。
 日時 … 平日13時30分～18時30分(8/24以降)(コロナの影響があるので時間や曜日等はご相談ください)
 場所 … 江戸川区船堀1-1船堀一丁目団地 2号棟1階
 都営新宿線「船堀駅」下車 徒歩7分
 交通費・食事 … 支給なし
 電話 … 03-3689-4642 / 担当：松澤

すぺーす・あい

内容 … 障害者のための通所施設です。利用者のお話し相手、散歩の付き添いなど。
 日時 … 月～金曜日
 10時30分～12時 13時00分～14時30分
 場所 … 江戸川区篠崎町2-58-3
 都営新宿線「篠崎駅」下車 徒歩10分
 交通費・食事 … 支給なし
 電話 … 03-5636-1755 / 担当：澤村・梶

江戸川豊生会 第二みどりの郷デイサービス

内容 … レクリエーション補助、お話し相手など
 日時 … 随時(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区江戸川2-15-22
 京成バス小72系統・小76系統
 「江戸川清掃工場」下車 徒歩1分
 交通費 … 支給あり(上限あり) 食事 … 支給なし
 電話 … 03-5664-2029 / 担当：五十嵐・野本

江戸川菜の花の会 るーぷ

内容 … 利用者の方と一緒に軽作業や交流をしていただきたい。
 日時 … 随時(ご相談ください)
 場所 … 江戸川区春江町 4-18-15インスコート1階
 都営新宿線「一之江駅」下車 徒歩10分
 交通費 … 支給なし
 食事 … 500円支給
 電話 … 03-5879-9288 / 担当：根本

ボランティア団体登録数

登録団体数：213団体 / 登録人数：6,121人
 (令和2年6月現在)

 **ありがとう**

使用済み切手

受領：103件 / 28.8kg

3月～6月

ボランティアの振興に有効に使わせて頂きます。

ボランティア通信 「やまびこ」コーナー



※江戸川区福祉ボランティア団体協議会の情報コーナーです。

出前! ボランティア体験20周年!

当会では、ボランティアセンターと協働で「出前! ボランティア体験」事業を実施しています。

平成12年度から始まったこの事業も今年3月末で満20年が過ぎました。

この事業は体験を通して、車いす利用者、視覚、聴覚に障がいがある方への理解を深めることで、誰でも住みやすい地域社会について考えていただくものです。障がいのある方とボランティアがチームを組んで、依頼があった区内の小・中学校や高校、事業所を訪問します。



◆ ガイドヘルプ(視覚障がい)体験 ◆



◆ 車いす体験 ◆

この20年間に小学校622校、中学校216校、高校・事業所118カ所を訪問し、124,932人の方々に体験いただきました。

21年目の今年は4月以降は新型コロナウイルスの影響で休校や外出自粛がありましたが、依頼があればソーシャルディスタンスなどの対策をして実施する予定です。ぜひ、ご依頼ください。

お問合せ・お申込み先

えどがわボランティアセンター
☎ 03(5662)7671

やまびこ伝言板

今年度 計画している活動です!

今後、区民の皆さんを対象に参加を募集する事業です。新型コロナウイルス対策のため、定員を制限して実施する予定です。

いずれも詳しい日程等は、今後の本紙またはボランティアセンターHPに掲載します。新型コロナウイルス等の状況により変更になることもありますので、ご了承ください。

1 災害講座

障がい者を対象にした災害講座です。

2 入門講座

ボランティアに関心がある人を対象にした入門講座です。